

明治大学理工学部電気電子生命学科・専任講師・村上隆啓

補聴器における入出力時間差の許容量の年齢による変化と老人性難聴用補聴器への応用

本研究では、老人性難聴用補聴器の開発に向けて、音に遅延が発生した場合に身体運動に現れる影響の調査を行っています。今回ご参加いただく研究では、市販の音響機器およびゲームコントローラを用いた測定装置を使用します。以下の項目についてご同意いただける場合は、本同意書にご署名ください。

1. 本研究への参加は、被験者の自由意思によるものです。
2. 本研究への被験者としての参加を決定した後でも、また、研究が進行中であっても、自由意思により参加を中止することができます。
3. 本研究では、説明を含めて約 30 分間（1 名あたり）の実験時間を予定しています。
4. 本研究で使用する実験機器は市販の音響機器およびゲームコントローラを組み合わせたものであり、安全性が確認されています。
5. 研究の内容や安全性について疑問がある場合は、研究者に質問して答えを求めることができます。
6. 予め被験者へ説明することなくテストや測定を行うことはありません。もしそのような事柄が実施されようとしたときは、直ちに研究への参加を拒否することができます。
7. 研究データは、研究者によって厳重に保管されます。被験者のプライバシーに関する情報および個人名を公開することはありません。

私は、上記の研究内容について適切かつ十分な説明を受け、研究目的、被験者の人権保護および安全確保への対策をよく理解しましたので、この研究への被験者としての参加に同意いたします。

調査実施日 西暦 年 月 日

ご署名 (                      歳 ) ( 男 ・ 女 )